

あおぞら 21



木造仮設住宅用地購入費用を可決(1月会議)… 2
新議長に藤川博和氏を選出 …………… 5

表紙：新しい園舎で豆まき ~鬼に立ち向かう園児たち~(2月1日：高木保育園)

1月定例会

31年2月28日

No.137

熊本・みふね町議会

木造仮設住宅用地購入費用を可決

第10回定例会（1月会議）を1月17日に開催した。

専決4件、条例1件、契約関係4件、補正予算2件の議案等11件を審議採決した。また、陳情1件が継続審査となった。

1月議会で決まったこと（1月17日）

議案号数	簡易議案名	概要	質疑・討論の有無	採決結果
報告11	専決処分の報告について	防災情報伝達施設整備工事の変更契約	有	報告
報告12	専決処分の報告について	インター団地地区宅地耐震化推進滑動崩落対策施設（その1）工事の変更契約	無	報告
報告13	専決処分の報告について	災害関連地域防災がけ崩れ対策（小坂①）工事の変更契約	無	報告
報告14	専決処分の報告について	災害関連地域防災がけ崩れ対策（小坂②）工事の変更契約	無	報告
議案80	財産の取得について	小坂地区災害公営住宅の買取りによる財産取得契約	有	全会一致で可決
議案81	財産の取得について	旭町地区災害公営住宅の買取りによる財産取得契約	有	全会一致で可決
議案82	財産の取得について	西木倉地区災害公営住宅の買取りによる財産取得契約	有	全会一致で可決
議案83	工事請負変更契約の締結について	水越川河川災害復旧工事の変更契約	無	全会一致で可決
議案84	御船町地区計画等の案の作成手続に関する条例の制定について	都市計画法第16条第2項の規定に基づく条例制定	有	全会一致で可決
議案85	平成30年度御船町一般会計補正予算（第4号）について	土木費に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 13,849,653千円	有	全会一致で可決
議案86	平成30年度御船町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）について	総務費に係る補正予算 予算総額 歳入歳出 518,734千円	有	全会一致で可決
陳情12	御船町囑託員及び区内調整員の設置並びに報酬等に関する条例改正の陳情について	囑託区再編に係る関係条例改正の陳情	無	継続審査

報告第11号

専決処分の報告について（工事請負変更契約の締結 / 防災情報伝達施設整備工事）

被災状況をドローンで把握

中城議員 防災情報伝達施設整備工事の変更内容は。

吉本総務課長 ドローンの本体を2台整備する。また、ドローンから映像等を送るので、それに関する費用として約205万8千円を予定している。

中城議員 ドローンで町全体の防災状況を撮影するのか。

吉本課長 災害が発生し、道路が寸断して現地に行けないとき、被災状況をドローンで把握する。

岩永議員 ドローンを運用するのは誰か。

吉本課長 ドローンの操縦には資格が必要。資格を得るために職員数名を受講させたい。

田上議員 ドローンで物資を運ぶことは考えていないか。

吉本課長 支援物資等の運搬は考えていない。

田上議員 新しい防災行政無線のスピーカーは、その地区

だけに伝達が可能か。

吉本課長 その地区に限って放送を流すこともできる。

福永議員 戸別受信機が必要な家庭や場所に配置が終わるのは2月頃になるか。

吉本課長 戸別受信機は、予定する箇所に取り付けを行っている。希望される方、高齢者や障害のある方の受け付けを順次進めている。試験放送でスピーカーが聞こえないから、戸別受信機を付けて欲しいとの要望があれば4月以降でも対応する。

議案第81号

財産の取得について（旭町地区災害公営住宅）

田上議員 入居予定はいつ頃か。

野口建設課長 5月末に引き渡し、その後町の検査があり、早ければ6月末ぐらいだ。

議案第82号

財産の取得について（西木倉地区災害公営住宅）

岩永議員 審査講評に「住民のコミュニティスペースとなる菜園や藤棚が駐車場に近く、安全面から今後の検討が必要と思われる。」と書いてあるが、具体的な改善策はあるか。

野口課長 具体的な改善策はまだない。安価なもので対応していく。

議案第84号

御船町地区計画等の案の作成
手続に関する条例の制定について

無秩序な開発に規制をかけるために必要な条例の制定

中城議員 御船IC周辺を、企業誘致に伴いどのように見直すのか。

野口課長 御船IC東側の周辺は、県の区域マスタープランでは産業流通ゾーンとして規定されている。町の都市計画では白地地域ということで、以前から農業振興地域との関係で開発が進まない状況であった。今回、大型商業施設の誘致に伴い白地地域を準工業地域にする。

中城議員 農業振興地域を準工業地域にすれば、企業誘致が可能になるということだが、残り2つのIC周辺については、その計画はあるのか。

野口課長 上野吉無田IC周辺は都市計画区域外だ。都市計画の中で対象となるのは小池高山IC周辺だが、県の区域マスタープランでは農地保全地域となっていて、町の都市計画の用途地域を変えるに



新しく設置された防災行政無線のスピーカー（北木倉）

は、まず県の区域マスタープランを変えなければできない。これには長い期間がかかる。

福永議員 農振除外とかではなく、用途地域を張り付けるためには地区計画が必要になるということか。

野口課長 地区計画の手続きに関する条例というのは、当該IC周辺を準工業地域とした場合に、極端な例だが、誘致事業者が一定期間の後にそこから退出したとする。そうなるとあらゆる業種が入れるような形になってしまう。そういった無秩序な開発に規制をかける意味で、住民の意見をよく聞いて定めていくための手続きに関する条例だ。

議案第85号 平成30年度御船町一般会計 補正予算（第4号）について

木造仮設住宅3か所の用地を 購入

田上議員 用地取得費の単価はいくらか。

坂本企画財政課長 南木倉仮設の平米単価は9,900円、滝川



災害公営住宅建設予定地（上高野）

仮設は1万5,500円、西木倉仮設は2万2,100円だ。

田上議員 価格については同じ専門家に頼んだのか。

坂本課長 すべて同じ鑑定業者に頼んだ。

田上議員 南木倉仮設の用地は約半分しか購入しないが、用地を購入しなかったところに建っている木造住宅はどうなるのか。

坂本課長 南木倉仮設は、木造仮設住宅55戸を県から譲り受ける計画だ。町は28戸を単

独住宅として活用する。残りの27戸については違う形で利活用していきたい。用地に関しては、1年延長の無償貸付の承諾をいただいている。

災害公営住宅100戸の建設 計画に変更なし

中城議員 災害公営住宅は当初から7か所100戸と決めているが、変更はないか。

野口課長 災害公営住宅100戸は変わらない。

中城議員 今回、3か所の用地購入が上がっているが、これで7か所すべての土地取得ができたのか。

野口課長 すべて終了した。

沖議員 上高野の用地もできているのか。

野口課長 敷地の一部について抵当権の抹消手続きをお願いしているが問題なくできる。まだ支払いは済んでいない。



災害公営住宅として活用予定の南木倉木造仮設住宅

新議長に藤川博和氏を選出

第11回定例会（1月会議）を1月31日に開催した。

田端議員の辞職に伴い、新議長に藤川博和氏を選出した。

なお、新議長の就任に伴い、委員会構成の一部を変更した。

議長就任あいさつ



藤川 博和

この度、1月31日開催の第11回定例会におきまして、御船町議会議長の要職に就くことになりました。身に余る光栄と同時に、その責任の重大さに身の引き締まる思いでございます。

円滑な議会運営に務め、議会としての職責を全うできるよう全力を尽くす所存でございます。

熊本地震からの災害復旧事業の進行と同時に、企業誘致による復興に向けた取り組みも進んでおり、町の更なる発展が期待されます。

震災により被災された方々の早期の生活再建と、防災体制の強化により、町民の皆様が安心・安全に暮らせるまちづくりのため、執行部とともに努めて参ります。

皆様のご支援、ご協力を今後ともよろしくお願い申し上げます。

変更後の委員会構成

■ 議会運営委員会

委員長	池田 浩二
副委員長	福永 啓
委員	塚本 勝紀
委員	清水 聖
委員	森田 優二

■ 地方創生調査特別委員会

委員長	清水 聖
副委員長	福永 啓
委員	井本 昭光
委員	沖 徹信
委員	中城 肇雄
委員	岩永 宏介
委員	森田 優二

■ 総務文教常任委員会

委員長	池田 浩二
副委員長	森田 優二
委員	井本 昭光
委員	田中 隆敏
委員	清水 聖
委員	藤川 博和
委員	中城 肇雄

■ 議会改革推進特別委員会

委員長	福永 啓
副委員長	塚本 勝紀
委員	井本 昭光
委員	沖 徹信
委員	田中 隆敏
委員	池田 浩二

■ 災害復興支援特別委員会

委員長	清水 聖
副委員長	池田 浩二
委員	岩田 重成
委員	井本 昭光
委員	沖 徹信
委員	田中 隆敏
委員	塚本 勝紀
委員	田上 忍
委員	福永 啓
委員	中城 肇雄
委員	岩永 宏介
委員	森田 優二

※網かけ部分が変更対象者

予算・決算審議について学ぶ

議会運営委員会委員 清水 聖

1月22日(火)、福岡県上毛町議会へ「予算決算委員会の運営について」をテーマに議会運営委員会で視察研修を行った。上毛町議会議長及び事務局より説明を受け、その後意見交換を行った。



上毛町議会議長及び事務局長より説明を受ける

は、2つの常任委員会に割り振り、議案の審議を行っていた。しかし、議案を分けることなく全議員で審議することで効率化が図られる等の意見を受け、議長を除く全議員で構成する予算決算常任委員会を設置した。

これにより、全議員が予算・決算について詳しく理解することができ、活発な審議を行うことで、以前に比べて経費の削減にもつながっているとのことだった。

議会運営の内容で違いはあるものの、本議会において大変参考になる研修であった。検討や協議を重ね、予算・決算審議に反映できるよう努めたい。

福岡県上毛町

福岡県の東端に位置し、17年10月に新吉富村と大平村が合併し誕生した町である。人口は約7,700人。予算決算常任委員会は、27年2月から協議

を始め、同年12月定例会において条例を改正し設置され、開催されている。

予算決算委員会の運営

予算決算委員会の設置まで

■ 上毛町議会 予算決算委員会の状況

名称	予算決算常任委員会
委員	議長を除く議員（11人）
議長の出席と発言	議長は委員会に出席し発言できるが、採決権はない
委員長・副委員長	委員会で指名推薦する ※異議のある場合は投票となる
開催日数	原則1日
審査内容	一般会計の当初予算、補正予算、決算
執行部出席者	三役及び全課長
委員会の進行	①委員長あいさつ ②町長あいさつ ③総務課長から総括説明 ④総括説明に対する質疑 ⑤担当課長による歳入・歳出の説明 ⑥歳出に対する質疑を予算書等の1ページから順に行う ⑦歳入に対する一括質疑
質疑回数、時間の制限	制限は設けない
資料	予算及び決算書、予算及び決算説明書

1月の議会活動

月日	項目	参加者	場所等
6日	消防団出初式	全議員	河川敷
7日	総務文教常任委員会	委員	審議会室
8日	議会運営委員会	委員	審議会室
11日	災害復興支援特別委員会	委員	審議会室
	全員協議会	委員	審議会室
	議会広報編集特別委員会	全議員	議員控室
13日	成人式	全議員	カルチャーセンター
15日	上益城郡町村議会議長会定例会	田端議長	益城町
17日	第10回 定例会（1月会議）	全議員	議場
	議会広報編集特別委員会	委員	議員控室
21日 ～ 22日	九州中央自動車道建設促進合同提言活動	田端議長	福岡県 東京都
22日	議会運営委員会先進地視察研修	委員	福岡県上毛町
31日	議会運営委員会	委員	委員会室
	全員協議会	全議員	審議会室
	第11回 定例会（1月会議）	全議員	議場
	議会広報編集特別委員会	委員	議員控室

感謝の気持ちを忘れず健康第一

かがやく



宗心原
前田康幸さん

町民の皆さん、こんにちは!! 御船町木倉宗心原在住の前田と申します。嘉島町生まれで、23歳で結婚し、勤務先が御船町のため木倉に住み47年の月日が過ぎました。子供の頃は、我が家がお店でしたので、母親から「村の人には挨拶を忘れずに下さい。」とよく言われました。村の人のお陰でご飯が食べられるとよい。「とよく言われました。また、兄弟二人なので「兄弟仲良くして下さい。」と言われていたためか喧嘩はしない兄弟でした。

若い時代は、スポーツの盛んな御船町でしたので、ソフトボールや草野球に熱中していましたが肩や足等の身体の老化に伴い、ゴルフに転換。そして今はグラウンドゴルフ2年目の初心者です。お陰様で週3回のグラウンドゴルフで血糖値の薬を昼夜1錠ずつ減らす事が出来ました。また、たくさんの仲間ができて、親切な方々とのお付き合いを楽しんでいます。御船町に移住した時代と比べて町は大きく変化し、これから10年先の御船町を取り巻く企業、農業、町の環境はより以上に変化する事でしょう。町民の協力のもと行政の方々の手腕でより素晴らしい町、より住みよい町、御船町に住んで良かったと言われる町づくりを目指す行政活動をお願い致します。私も今後地域の方々と一町民として団体、組織の一員として行事に参加し出来る事、出来ない事を見極めて協力していきたいと思っております。

暦の上では立春になりましたが、毎日寒い日が続いています。またインフルエンザは、昨年よりも猛威を振るっているようです。体調には十分気を付けてください。さて、田端議長の議員辞職に伴い1月31日に議会が開会され、新議長に藤川議員が就任されました。2月14日は、藤川議長就任後、初めての2月議会が開会されました。

森田 優二

議会の予定3月

- 1日 御船高校卒業式
- 全員協議会
- 7~15日 議会(予定)
- 9日 御船中学校卒業式
- 18日 防災行政無線落成式
- 20日 町立小学校卒業式
- 22日 災害公営住宅(古閑迫地区)落成式
- 23日 町立保育園卒園式

編集後記

いと笑顔で話してくれました。節分では、子どもたちの元気な声で、邪悪なものを追い出し、たくさんの福を呼び込んだことだと確信しました。今後も、民間の良さを出していただき、子どもたちのために頑張っていたらと思います。

議会広報編集特別委員会

発行責任者	藤川 博和
委員長	岩永 宏介
副委員長	中城 峯雄
委員	岩田 重成
委員	清水 聖
委員	田上 忍
委員	森田 優二

また今月の表紙には、昨年民間移行しました高木保育園の節分(豆まき)の様子が掲載されました。園長に少し話を聞きましたが、開園当時と比べて、子どもたちも落ち着きが出て、元気な声も聞けるようになった。寒い園庭でも元気に遊び、風邪で休む子どもも少な